

一三九八番

楽浪ささなみの 志賀津しがつの浦うらの 舟乗ふなのりに 乗のりにし心こころ
常忘つねわすらえず

一三九九番

百伝ももつたふ 八十やその島廻しまみを 漕こぐ舟ふねに 乗のりにし心こころ
忘わすれかねつも

一四〇〇番

島伝しまつたふ 足速あはやの小舟をふね 風守かぜまもり 年としはや経へなむ 逢あ
ふとはなしに

一四〇一番

水霧みなぎらふ 沖おきつ小島こしまに 風かぜを疾いたみ 舟寄ふねよせかねつ
心こころは思おもへど